

令和7年度第2回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会港湾職業能力開発短期大学校横浜校部会 開催概要

- 1 開催日時 令和8年2月19日(木) 10:30~12:00
- 2 開催場所 港湾職業能力開発短期大学校横浜校会議室
- 3 主な議題
 - (1) 令和7年度事業実績について
 - (2) 令和8年度事業計画について

4 議事経過

事務局から令和7年度事業実績、令和8年度事業計画、今年度の新たな取り組みとして「卒業生との座談会」の実施及び港湾流通科1年生の通関士合格についての報告を行った。

主な意見は以下のとおり。

- ・港湾労働者数の減少の要因として、港湾の業務を知らないことが挙げられる。業界の方々が港湾業界の内容を発信していく必要がある。
- ・小学生や中学生を対象としたイベントは将来へ繋がる取り組みではあるが、現状を考えると、進学前の学生を集めて、施設見学や講演会を行い、港湾の仕事を知ってもらうことが大事ではないか。
- ・港湾関係者は、港湾カレッジのことを100%知っているが、その他の方々にどのように知ってもらうかが重要である。修了生(OB)の子供たちにアプローチするのもひとつの手ではないか。
- ・如何にして学生を集めるかが大きな課題である。
港湾の仕事への理解や港湾業務の必要性について知ってもらうために、港湾短大が地道な活動を続けていることは十分に評価している。

令和7年度 第2回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会港湾職業能力開発短期大学校横浜校部会 委員名簿

名和 聖高 (会長)	愛知大学名誉教授
高宮 成昭	全日本海員組合 関東地方支部長
堀内 秀紀	全横浜港湾労働組合連合会 執行委員長
福田 政也	横浜商工会議所経済政策部長
高山 芳弘	横浜港運協会 事務局長
深川 博次	(公社) 神奈川港湾教育訓練協会常務理事
藤井 孝一	神奈川県産業労働局労働部産業人材課長
竹内 紀充	横浜市港湾局 港湾物流部長